

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和5年 10月 5日
住 所 和光市新倉7-14-1
県内企業等の名称 津上精工株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 布施川 秀雄

津上精工株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念の一つである「省資源を推進し、積極的に環境保全の向上に努める」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、環境に配慮した運営・管理により、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	商品の搬送段階で必要な梱包資材をリサイクルして活用し、梱包資材の使用量の削減に取り組む。 <(現状値)2022年の数値> 小箱使用数:10,000個/年	<2030年に向けた指標> 6,500個/年 <取組開始3年後に向けた指標> 8,000個/年
社会	社会貢献の観点から、周辺の美化活動などのボランティア活動へ参加する従業員の増加を図る。 <(現状値)2022年の数値> ボランティア活動の参加者数:延べ3人/年	<2030年に向けた指標> 延べ20人/年 <取組開始3年後に向けた指標> 延べ10人/年
経済	女性雇用人数の増加に努める。 <(現状値)2022年の数値> 女性割合:22%(4人/18人)	<2030年に向けた指標> 36%(8人/22人) <取組開始3年後に向けた指標> 30%(6人/20人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。